

住宅リフォーム施工者・設計者 各位

★昨年度も開催し好評でした研修会を今年度も開催いたします！★

「増改築相談員」研修会

主 催：公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター
実施認定団体：公益社団法人 大分県建築士会、大分県建設合同労働組合
大分県室内装飾事業協同組合による共催

★今後、建築・住宅ストックの活用が求められ、既存住宅流通におけるインスペクション等、住宅リフォーム、増改築の需要が高まりつつあります。このため消費者からの増改築相談に対応できる、信頼されるリフォーム工事、リフォーム設計事業者の方々のための資格取得の研修会を開催します。

★この研修会を受講し審査に合格すると、公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センターに「増改築相談員」として登録され、広く消費者の皆様へ信頼される事業者として情報提供されます。

実務経験が10年以上ある方が受講できます

研修会終了後の審査で60点以上の得点で合格



信用力の向上！
受注力の向上！

場 所：大分県教育会館 101

日 時：令和3年11月18日(木) 9:30~18:15

(新規受付9:10~ 更新/再登録受付14:00~)

受講料：新規 25,000円 更新 16,000円

【研修カリキュラム(予定)】9:30~14:25 (1~4: 新規のみ) 14:30~18:15 (5~10: 新規及び更新/再登録)

1. 相談・工事の進め方 (60分)	5. 関連融資・住宅の税金 (30分)
2. 性能向上リフォーム等 (100分)	6. 最近のトピック (30分)
3. 住宅の点検と補修 (40分)	7. 関連法規・制度等 (45分)
☆ 昼 食 (45分)：各自でご準備ください。	8. トラブル事例とその対応 (45分)
4. 設備のリフォーム (40分)	9. 介護保険における住宅改修 (30分)
	10. 審査 (30分)

【申し込み方法】

★申込書(研修会受講申込書 兼 登録申請書)に記入要領を参考にして必要事項を記入し、顔写真(縦4cm×横3cm)を写真台帳に貼り付けて、下記の(公社)大分県建築士会事務局宛に11月2日(火)までに郵送または持参して下さい。

★申込先：公益社団法人 大分県建築士会

〒870-0045 大分市城崎町1丁目3番31号 富士火災大分ビル3F

TEL 097-532-6607 FAX 097-532-6635

★申し込み時に受講料を下記振込先にお振込み下さい。(振込手数料はご負担下さい)

振込先：大分銀行 本店営業部 普通口座 NO.1356856

公益社団法人 大分県建築士会 会長 井上 正文

シャ)オオイタケンケンチクシカイ カイチョウ イノウエマサフミ

増改築相談員研修会 申込みの流れ

* 申込用紙等についてはホームページからもダウンロードできます。

1. 別記様式－８の「増改築相談員 研修会受講申込書 兼 登録申請書」に必要事項を記入する。



2. 参考様式－１の「顔写真貼付台紙」に登録証に掲載する顔写真（タテ４ｃｍヨコ３ｃｍ）を貼り付けて、必要事項を記入する。



3. 別記様式－８と参考様式－１を１１月２日（火）までに、下記あてに「郵送」するか「持参」する。

申込先 〒 ８７０－００４５

大分市城崎町１丁目３番３１号 富士火災大分ビル３階

公益社団法人 大分県建築士会



4. 受講料（新規：２５，０００円 更新・再登録：１６，０００円）を下記あてに振込む。
（振込手数料は各自ご負担ください）

振込先 大分銀行 本店営業部 普通口座 NO.１３５６８５６

公益社団法人 大分県建築士会 会長 井上 正文

シャ) オオイタケンケンチクシカイ カイチョウ イノウエマサフミ

5. お問い合わせ先

公益社団法人 大分県建築士会

電話 ０９７－５３２－６６０７ FAX ０９７－５３２－６６３５

メール info@oita-shikai.or.jp

ホームページアドレス <http://www.oita-shikai.or.jp/>

増改築相談員 研修会受講申込書 兼 登録申請書

公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター 御中 (登録団体)

公益社団法人 大分県建築士会 御中 (研修会実施者)

受付番号 No. _____

※裏面をよく読み、枠内に記入してください

(西暦) 年 月 日
<p>私は、増改築相談員の研修会を申し込むとともに登録を申請します。</p> <p>申請の内容に真実と相違することが判明した場合及び相談等業務にあたり著しく不誠実な行為をした場合には、登録を抹消されても異存ありません。</p>
申請者氏名 印

「増改築相談員 研修会受講申請書 兼 登録申請書」にご記入いただいた個人情報は、資格登録制度の運営、ホームページ等による公開、資格登録者への資料送付及び統計処理の目的で、公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センターと研修会実施者で利用します。すでにマンションリフォームマネジャーとして登録されている方は、この申請書を提出した場合、共通する登録内容が更新されます。

申請区分 (○を付けてください。)	新規・更新・再登録	登録番号 (更新・再登録のみ記入)		
研修会会場	大分県教育会館 (大分市)	研修会年月日	2021年11月18日 (木)	
登録事項	名簿への公開希望	名簿(ホームページ上の名簿も含む)への公開希望(希望の項目1つに○) a. 勤務先の公開を希望 b. 自宅の公開を希望 c. 公開を全く希望しない		
	フリガナ	性 別	男 女	
	氏 名	生年月日(西暦)	年 月 日	
	勤務先名称 及)所属(留課名まで)	(役職名を公開希望の方は役職名も記入してください)		
	勤務先住所	〒 —	TEL FAX	— — — —
	自宅住所 (携帯電話優先)	〒 —	TEL FAX	— — — —
	e-mail アドレス (携帯電話 可)	@		
(主なもの表) 一つに○	勤務先分類	1. 大工 2. 工務店 3. 専門工事会社 4. 住宅会社 5. 建設会社 6. リフォーム専業 7. 住設機器メーカー 8. 設計事務所 9. その他()		
	職務分類	1. 施工管理 2. 工事監理 3. 施工 4. 企画 5. 設計 6. 積算 7. その他()		
建築等に関する資格 (保有資格に○)	1. 一級建築士 2. 二級建築士 3. 木造建築士 4. マンション管理士 5. 建築施工管理技士 6. 建築設備士 7. マンションリフォームマネジャー 8. インテリアコーディネーター 9. インテリアプランナー 10. 福祉住環境コーディネーター 11. キッチンスペシャリスト 12. その他()			
受講資格に係る 申請者の実務経歴 (10年以上経験があること がわかるように記入) (新規の方のみ記入)	(西暦) 年 月	勤務先・部課名	業務内容(営業は除く)	
	年 月			
	年 月			
	年 月			
	年 月			

顔写真貼付台紙

受付番号 No. _____

写真貼付欄

4cm × 3cm

写真裏面に登録番号、氏名を必ず明記してください。

・登録証(登録カード)を作成するために使用します

区 分： 新規 ・ 更新 ・ 再登録 _____

(更新・再登録のみ)

登録番号： _____

氏 名： _____

生年月日：(西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日

実施団体名：公益社団法人大分県建築士会 _____

研修会年月日：(西暦) 2021年11月18日 _____

「増改築相談員 研修会受講申込書 兼 登録申請書」等について

1. 記入上の注意

- ・ 表面の太枠内に黒のボールペンを用いて楷書ではっきりと記入してください。
- ・ 現在勤務されていない方は、勤務先の欄に「なし」と記入してください。
- ・ 勤務先と自宅の住所、TEL、FAXが同一の場合は、自宅の欄にそれぞれ「勤務先と同じ」と記入してください。
- ・ 氏名の旧字体等について、システム上使用できない場合は、使用できる字体にて登録させていただきますので、ご了承ください。

2. 受講資格に関する記入要領

受講資格に係る申請者の実務経歴については、「住宅の新築工事又はリフォーム工事に関する10年の実務経験」が確認できるよう、下記のように住宅の新築又はリフォーム工事に関して、どのような業務に従事していたかを具体的に記入してください。

	(西暦) 年 月	勤務先・部課名	業務内容(営業は除く)
受講資格に係る 申請者の実務経歴 (10年以上経験があること がわかるように記入) (新規の方のみ記入)	1998年4月	㈱△△工務店に入社	大工職に従事
	2001年7月	××リフォーム㈱リフォーム部入社	戸建て住宅のリフォーム工事の施工管理
	2007年4月	㈱〇×工務店に入社	戸建て住宅の新築およびリフォーム工事の施工管理
	2019年5月 年 月	現在に至る	

<業務内容の例>

「増改築相談員研修会受講申込書兼登録申請書」の職務分類に記載されている施工管理、工事監理、施工、企画、設計、積算の業務

<業務内容欄に記載されたもので内容が不明確な例>

- ・ 役職名 (例：代表取締役) のみを記載
- ・ 工事名称 (例：〇〇邸リフォーム工事) のみを記載
- ・ 所属部課名 (例：建築部、工事部) のみを記載
- ・ 業種 (例：リフォーム事業、内装工事業) のみを記載

3. 個人情報の取扱いについて

表面に記入した個人情報は、公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センターの個人情報保護方針に基づき、以下のとおり取り扱います。

1) 個人情報の利用目的

資格登録制度の運営、ホームページ等による登録者名簿の公開、登録者への資料送付及び統計処理の目的で、公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センターと研修会実施団体で共同利用します。

2) 個人情報の第三者への提供

リフォームを行う消費者への情報提供を目的とした登録者名簿を作成し、都道府県、市町村等へ配布するとともに、当財団のホームページにて公開します。公開する情報は、次のとおりです。

- 勤務先の公開を希望する方は、「登録番号、氏名、勤務先(会社)の名称・所属・住所・電話番号、介護保険研修受講の有無」を公開します。
- 自宅の公開を希望する方は、「登録番号、氏名、自宅の住所・電話番号、介護保険研修受講の有無」を公開します。
- 公開を全く希望しない方は、当財団への登録はされますが、配布用の登録者名簿やホームページには掲載されません。
なお、「公開を全く希望しない」を選択した場合でも、消費者等から貴殿が登録者かどうかの照会があった場合、増改築相談員であるか否かについては回答します。

3) 個人情報の開示請求等への対応

登録者本人から個人情報の開示、訂正、追加、削除等について申し出があった場合はこれに対応します。ただし、市町村合併等の行政による住所変更があった場合は、当財団にて登録情報を変更させていただくことがあります。

4. その他

- ・ 再登録の場合は、登録番号が新しくなります。

増改築相談員 研修会受講申込書 兼 登録申請書(記入例)

公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター 御中(登録制度運営者)

〇〇〇〇

御中(研修会実施者)

受付番号 No.

※裏面をよく読み、枠内に記入してください

(西暦) 2019 年 7 月 10 日

私は、増改築相談員の研修会を申し込むとともに登録を申請します。
申請の内容に真実と相違することが判明した場合及び相談等業務にあたり著しく不誠実な行為をした場合には、登録を抹消されても異存ありません。

申請者氏名(自署) 住宅 太郎

「増改築相談員 研修会受講申請書 兼 登録申請書」にご記入いただいた個人情報は、資格登録制度の運営、ホームページ等による登録者名簿の公開、登録者への資料送付及び統計処理の目的で、公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センターと研修会実施者で共同利用します。下記の個人情報に変更が生じた場合は、速やかに「増改築相談員 登録変更届」により申請してください。

申請区分 (○を付けてください。)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 更新 <input type="radio"/> 再登録	登録番号 (更新・再登録のみ記入)	
研修会会場	〇〇〇 研修センター	研修会年月日	(西暦) 2019 年 7 月 20 日 ~ 7 月 21 日
名簿への公開希望	裏面の「個人情報の取扱い」を確認し、登録者名簿への公開について、次のいずれかに○をつけてください。 a. 勤務先の公開を希望 b. 自宅の公開を希望 c. 公開を全く希望しない		
フリガナ	ジュウゴウ タロウ	性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
氏名	住宅 太郎	生年月日(西暦)	1978 年 8 月 8 日
勤務先名称 及所属部署名まで	(株)〇×工務店 施工課 (役職名を公開希望の方は役職名も記入してください)		
勤務先住所	〒XXXX-XXXX 〇〇県〇〇市△△町 1-2-3	TEL	012-XXXX-6789
		FAX	012-XXXX-6788
自宅住所 (携帯電話優先)	〒XXXX-XXXX 〇〇県〇〇市××町 4-5-6	TEL	090-XXXX-4567
		FAX	012-XXXX-3456
e-mail アドレス (携帯電話可)	△△△△ @ jutaku.com		
主なもの の分類表	勤務先分類	1. 大工 ② 工務店 3. 専門工事会社 4. 住宅会社 5. 建設会社 6. リフォーム專業 7. 住設機器メーカー 8. 設計事務所 9. その他()	
	職務分類	① 施工管理 2. 工事監理 3. 施工 4. 企画 5. 設計 6. 積算 7. その他()	
建築等に関する資格 (保有資格に○)	1. 一級建築士 2. 二級建築士 3. 木造建築士 4. マンション管理士 ⑤ 建築施工管理技士 6. 建築設備士 7. マンションリフォームマネジャー 8. インテリアコーディネーター 9. インテリアプランナー 10. 福祉住環境コーディネーター 11. キッチンスペシャリスト 12. その他()		
受講資格に係る 申請者の実務経歴 (10年以上経験があることがわかるように記入) (新規の方のみ記入)	(西暦) 年 月	勤務先・部課名	業務内容(営業は除く)
	1998 年 4 月	(有)△△工務店 に入社	大工職に 従事
	2001 年 7 月	××リフォーム(株)に入社	戸建て住宅のリフォーム工事の施工
	2007 年 4 月	(株)〇×工務店 施工課 に入社	戸建て住宅の新築及びリフォーム工事の施工管理
2019 年 7 月	現在に至る		
	年 月		